

社長です。こんにちは！

毎々お世話になり、心から感謝申し上げます。

先の米中首脳会談では、中国はアメリカと対等であるとの印象を習近平は喧伝し、それにトランプは応じた感がありました。習近平は、トランプから台湾独立反対の言質を求め、トランプは、習近平にレアアース規制緩和を求めましたが、何れも不発に終わりました。

一方、日本と中国に武力衝突が起きた際に、中国側が安保理の承諾なく日本に対して武力行使をすることを正当化する可能性を想定して、高市首相は旧敵国条項削除を主張しました。

台湾侵攻が刻々迫るなか、政治の駆引きは続きます。

今月の雑学「さつまいも」

秋になると、鹿児島のあちこちで焼き芋の香りが漂いはじめます。さつまいもは南米生まれですが、日本に広まったのは16世紀ごろ。

とくに鹿児島では、薩摩藩がいち早く栽培を進め、飢饉に強い“命を守る作物”として重んじてきました。火山灰土のシラス台地は水はけがよく、さつまいもにとっては実は相性のよい土地です。この風土が「紅はるか」や「安納いも」といった人気の品種を育ててきました。いま私たちが味わう甘さの裏には、土地の力と先人の工夫が息づいています。焼き芋の湯気を見つめながら、薩摩の歴史とともに歩んできたこの作物の旅路に思いをはせると、秋の味わいが少し特別に感じられるかもしれません。

ヒット商品：「アフューム(arFUM)」

秋の深まりとともに、身の回りの空気を少し整えたいくなる季節になりました。近年は、香りを楽しむアイテムを組み合わせて“自分だけの心地よさ”をつくるスタイルが広がっています。そんな流れの中で注目を集めているのが、王子製紙グループが展開するアフューム(arFUM)ブランドです。軽やかで透明感のある香りが特徴で、日常にそっと寄り添うアイテムとして人気が高まっています。

アフュームの魅力は、香りが強く主張するのではなく、空気にふわりと溶け込むように広がる点です。ベルガモットやホワイトムスクなど、柔らかな調香を中心に構成されており、部屋干しでも重たさが出ず、まるで窓を開けたときに感じる自然な風のような軽さがあります。香りの余韻が長く続くのに、まとわりつかない“軽やかさ”は、アフュームならではの特徴です。洗剤や柔軟剤としての機能性も高く、衣類をやさしく洗い上げながら、香りの質感を損なわない処方が採用されています。ふんわりとした仕上がり、ほのかな香りの組み合わせは、忙しい毎日の中で気分を整える小さなきっかけになります。

秋は、生活のリズムを見直したいくなる季節です。アフュームの軽やかな香りは、深呼吸したくなるような穏やかな時間をつくり、日々の家事にそっと彩りを添えてくれます。



Amazon 価格：¥980～(税込)

技術通信：豪雨災害

8月、千葉で豪雨災害が発生し、アンダーパスや土地の低いところで車が水没する映像を数多く目にしました。今回の水没による被害を受けて、アンダーパスの通行止めを強化すると発表がなされましたが、以前から豪雨によるアンダーパス内の車の水没は多く、国土交通省管轄の道路では、ポンプアップの機能を付けて対策しています。都市の道路や鉄道を横切る支線のアンダーパスでは対策の追いついていない道路がまだまだ多数あり、道路の通行止めが緊急の対策となっています。

今回、また台風25号の豪雨により、霞ヶ浦や長門川の堤防が決壊して大きな被害を出しました。豪雨による増水で、堤防を越水したものと、堤防内を浸透した水が堤防を破壊したことが原因となっています。

2010年の事業仕分けで話題となったスーパー堤防は、2011年の東日本大震災後、東京の江戸川、荒川、隅田川と大阪の淀川で復活して整備が今も進められています。

今月の休日

今月の休日は、下記のとおり(網掛け部)とさせていただきます。

休日前後は、混み合うことが予想されます。お早目のオーダーをお待ちしています。

2026年10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
2026年11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					